

☆帝国主義国、後進国、「労働者国家」
三ブロック階級闘争を
世界プロ独一世界共産主義の勝利へ！
共産主義者同盟（戦旗派）

5月23日
毎月3回 3の日発行
第331号
編集発行人 鹿島 昂
一部 50円
郵送料別2011、200円（千封）

戦旗

戦旗社
東京都千代田区三崎町2-1
7-6海沢ビル内電話代03
(264)2961 振替東京 26110



- 一面 5.15闘争、田中政府に鉄槌 戦旗派政治集会に六百結集
- 二面 三里塚強制測量粉砕に決起 政治主張
- 三面 筑波新大学法案粉砕に向けて
- 四面 5.13公判の現段階と今後の課題

5.15 侵略反革命体制・小選挙区制に鉄槌



5・15侵略反革命体制粉砕、小選挙区制粉砕の熱気渦巻く日比谷野音

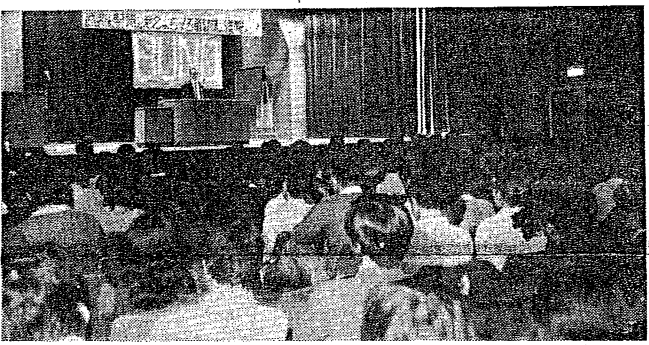
田中政府打倒へ火柱たつ

第三の試練突破し、六月大高揚へ

金田四郎蔵議員、田中政府の専横を徹底的に暴露し、五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。

全国結集で野音埋め尽す

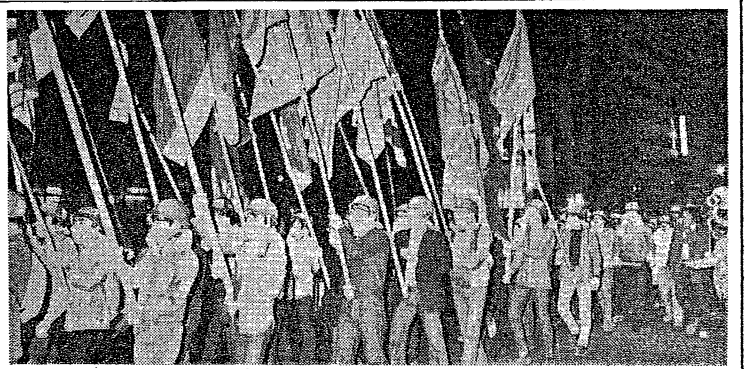
五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。



政治集会(14日)に六〇〇〇名結集

五・六月大闘争高らかに宣言

五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。



五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。

5・15侵略反革命体制の生命線、憲法改悪・海外派兵を狙う小選挙区制粉砕！

五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。五・15闘争の重要性を訴え、田中政府の打倒を叫び上げた。

6.3 横須賀闘争に起つ！

六月三日二時 臨海公園

反革命に痛打をあげよ



過剰警備を粉砕し、干菜地獄前を予てする反帝戦線

再び強制代執行もくろむ 三里塚二期工区測量を粉砕

三里塚二期工区測量を粉砕する反帝戦線が、五月二十一日、三里塚二期工区測量現場に突進し、測量機材を破壊し、測量員を襲った。この襲撃は、三里塚二期工区測量を粉砕し、三里塚二期工区測量現場に突進した。この襲撃は、三里塚二期工区測量を粉砕し、三里塚二期工区測量現場に突進した。

過剰警備・弾圧の嵐 東峰第三回公判

五月十日、東峰第三回公判が開かれた。この公判は、過剰警備と弾圧の嵐を巻き起こした。被告たちは、過剰警備と弾圧の嵐を巻き起こした。被告たちは、過剰警備と弾圧の嵐を巻き起こした。

5・15侵略反革命体制粉砕の 礎石を築いた蜂起・プロ独派

五月十五日の蜂起は、侵略反革命体制を粉砕する礎石を築いた。この蜂起は、侵略反革命体制を粉砕する礎石を築いた。この蜂起は、侵略反革命体制を粉砕する礎石を築いた。

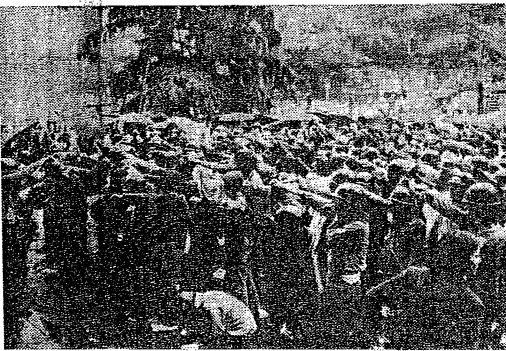
5・15沖繩—小選挙区制粉砕闘争の 高揚固め、六月総進攻に突き進め!

五月十五日の沖繩—小選挙区制粉砕闘争は、高揚固め、六月総進攻に突き進め。この闘争は、高揚固め、六月総進攻に突き進め。この闘争は、高揚固め、六月総進攻に突き進め。

カクマル追撃へ、早大揺るがす

四万早大生怒りの決起 18日

五月十八日、早稲田大学で四万早大生が怒りの決起を行った。この決起は、カクマル追撃へ、早大揺るがす。この決起は、カクマル追撃へ、早大揺るがす。



カクマル追撃、早大揺るがす

500名の女性・労働者結集す 優生保護法粉砕に決起

五百名の女性と労働者が結集し、優生保護法を粉砕する決起を行った。この決起は、優生保護法粉砕に決起。この決起は、優生保護法粉砕に決起。

嵐の中へ

全国の革命的高校生のための政治機関誌

送付共 10回 200円

月2回 1日・15日発行

高坂共闘中央書記局

〒100 東京都千代田区千代田2-7-6

当面のスケジュール

- 五月二五日 関東部解放戦線 結成集会
- 二八日 法制審12回総会粉砕闘争
- 六月一日 筑波法粉砕全関東討論集会
- 六月三日 横須賀母港化阻止闘争

5・15侵略反革命体制の大学版 筑波新大学法案粉碎に向けて

日本反帝戦線中央書記局

筑波新大学法にみられる反革命攻撃内容

「筑波新大学法」は、5・15侵略反革命体制の大学版として、日本の教育界に反革命的な攻撃を加えることを目的として制定された。その攻撃内容は、

- 大学の自治を徹底的に破壊し、国家による直接支配を確立すること。
- 大学の教育内容を国家の利益に適合させること。
- 大学の人事権を国家に集中させること。
- 大学の財政を国家に依存させること。
- 大学の組織を一元化し、階級制を導入すること。

自民党・文部省の直轄支配狙う 新大学法粉碎し革命の砦築け

自民党と文部省は、この新大学法を通過させることによって、日本の高等教育界を徹底的に直轄支配しようとしている。彼らは、この法を「新大学の革命の砦」を築くための第一歩と見做している。

この法には、大学の運営に関する細則まで規定されており、大学の意思決定権を完全に国家に委ねる形となっている。これは、戦前戦中の大学体制を復活させることに似ている。我々反帝戦線は、この法を徹底的に批判し、その粉碎を叫び続けている。

国立学校設置法等の一部を改正する法律

- （国立学校設置法等の一部を改正する法律）
- 第1条 この法律は、国立学校設置法等の一部を改正し、その経過措置を定めることとする。
 - 第2条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。
- （国立学校設置法の一部を改正する法律）
- 第1条 この法律は、国立学校設置法の一部を改正し、その経過措置を定めることとする。
 - 第2条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

資料 筑波大学関係法案(要旨)

筑波大学関係法案の要旨を以下に示す。

● 筑波大学法（案）

● 筑波大学設置法（案）

● 筑波大学設置法の一部を改正する法律（案）

● 筑波大学設置法の一部を改正する法律（案）

● 筑波大学設置法の一部を改正する法律（案）

文部省の筑波新大学創設準備委員会がまとめた「筑波大学の創設準備」(第一)次案(2)「組織」に基き、筑波大学の具体化構想の主な内容は次の通りである。

筑波新大学の具体化構想

主な内容

- 組織の構成と役割
- 学部の設置
- 学部の編成
- 学部の役割
- 学部の編成
- 学部の役割

三里塚 現闘団報告 総集編

1968年3月から本年5月まで
の日本反帝戦線現闘団の報告

一部 150円 戦旗社

